

激変する次世代の抗体医薬の知財戦略のあり方について解説！
各社のADC分野の知財戦略とは？？ADCの架空事例と用いた演習付き！

1名分料金で
2人目無料

ADCを含む次世代抗体医薬の知財戦略および 強い特許明細書・クレームの書き方【LIVE・アーカイブ】

◆日時：【LIVE配信】2024年12月5日(金)13:00～16:30

【アーカイブ配信】12/9(月)～12/13(金)

◆会場：自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆聴講料：1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき46,200円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で49,500円(税込))

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

☆講師

SK弁理士法人 代表社員 奥野 彰彦 氏

☆講演の趣旨

0. バイオ・製薬企業の知財戦略

0-1. 抗体医薬市場の現状分析

1. 抗体医薬品特許の強い特許明細書・クレームの書き方

1-1. 強い特許明細書・クレームとは何か？

- ・スムーズに権利取得できる
- ・無効審判で潰れない
- ・公開後ライバル企業を牽制できる
- ・訴訟でライバル企業を排除できる
- ・自社の研究開発戦略がばれない
- ・どんな国でも通用する

1-2. 実施可能要件を満たす明細書の書き方

- ・実験データはどこまで開示すべきか
- ・テクニック1:釣道具は開示せず釣果のみ開示する
- ・テクニック2:ダミー化合物の中に本命化合物を隠す
- ・テクニック3:実験プロトコル&定性データのみ開示する
- ・テクニック4:定量データは実験成績報告書で後出しジャンケン
- ・テクニック5:作用機序を開示すべき場合・隠すべき場合
- ・テクニック6:薬理データを開示すべき場合・隠すべき場合
- ・最新判例解説・従来判例解説件)

1-3. 新規性・進歩性を満たすクレームの書き方

- ・化合物クレーム&剤クレーム&医薬クレームのどれが有利か
- ・構成&作用&効果のどれで差別化するのが有利か
- ・テクニック1:抗体・組成物の構成の違いで差別化
- ・テクニック2:試験管内の生化学的作用を限定して差別化
- ・テクニック3:細胞内の生理学的作用を限定して差別化

- ・テクニック4:組織・臓器・個体での病理学的作用を限定して別化
- ・テクニック5:効果のある疾患・病態・患者を限定して差別化
- ・テクニック6:薬理データがある場合・ない場合のクレームの立て方
- ・最新判例解説・従来判例解説:

1-4. ユニバーサル・ドラフティングという考え方

- ・一つの原稿で全ての国に対応する
- ・日米欧に対応可能な特許明細書・クレーム
- 先進国で新規性・進歩性を満たす
- 先進国のライバルにアッセイ系を教えない
- 先進国のライバルに候補化合物を教えない
- ・中印に対応可能な特許明細書・クレーム
- 発展途上国で実施可能要件を満たす
- 発展途上国のライバルに製造困難な製造方法の書き方
- ・日米欧中印に対応可能な理想のユニバーサル・ドラフティング
- 日本、米国、欧州、中国における医薬用途発明の記載形式の違い
- ・欧州拡大審決例解説・米国判例解説:
- ・中国司法解釈

2. クレームの書き方の演習

2-1. 架空実験データを素材とする出題

- ・ADCの架空事例

2-2. クレームの講評

- ・新規性・進歩性
- ・実施可能要件
- ・技術的範囲

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら(<https://zoom.us/download#client.4meeting>)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。

2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。

3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。

・セミナー資料は開催前日までにお送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『次世代抗体医薬特許』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。

⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>